

# 危険物取り扱い作業チェックリスト

区分	チェックポイント	良 否	改善事項
作業方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 爆発性のものに、火気その他点火源となるおそれのあるものを接近させてはいいないか。</li> <li>・ 爆発性のものを過熱、摩擦させてはいいないか。</li> <li>・ 爆発性のものに衝撃を与えるおそれはないか。</li> <li>・ 発火性のものに、火気その他点火源となるおそれのあるものを接近させてはいいないか。</li> <li>・ 発火性のものに、酸化を促すものや水を接触させてはいいないか。</li> <li>・ 発火性のものを加熱してはいいないか。</li> <li>・ 発火性のものに衝撃を与えるおそれはないか。</li> <li>・ 酸化性のものに分解を促すおそれのあるものを接触させてはいいないか。</li> <li>・ 酸化性のものを加熱、摩擦させてはいいないか。</li> <li>・ 酸化性のものに衝撃を与えるおそれはないか。</li> <li>・ 引火性のものに、火気その他点火源となるおそれのあるものを接近させてはいいないか。</li> <li>・ 引火性のものを蒸発させてはいいないか。</li> <li>・ 引火性のものを加熱してはいいないか。</li> <li>・ 危険物の製造、取り扱い場所を整理整頓しているか。</li> <li>・ 危険物の製造、取り扱い作業では、指揮者を定め、指揮させているか。</li> <li>・ ホースを使用して危険物を化学設備やタンクなどに注入する場合、ホースの接合部を確実に接合しているか。</li> <li>・ 危険物を化学設備やタンクに注入する場合、内部を不活性ガスで置換しているか。</li> <li>・ 危険物が存在して爆発、火災が生ずるおそれのある場所には、通風、換気、除じんなどの措置を講じているか。</li> <li>・ ガス溶接、ガス溶断などを行う場合、ガスの漏えいを防止する措置を講じているか。</li> <li>・ ガス溶接作業などに使用するガスなどの容器を正しい方法で取り扱っているか。</li> <li>・ 自然発火の危険があるものを積み重ねる場合、危険な温度に上昇しないような措置を講じているか。</li> <li>・ 爆発の危険がある場合での電気機械器具の使用では、防爆構造の電気機械器具を使用しているか。</li> <li>・ 爆発火災の危険のある場所を、火気使用禁止にしているか。</li> <li>・ 爆発火災の危険のある場所では、必要のない者の立ち入りを禁止しているか。</li> <li>・ 爆発火災の危険のある場所に、消化設備を設けているか。</li> <li>・ 危険物の詰め替え作業では、正規の容器を使用し、安全な場所で行っているか。</li> </ul>		